

昼神温泉郷における持続可能な観光地の形成を目的とした民間宿泊事業者調査

【基本情報】

Q1-1. 経営主体の基本情報

- 施設名（屋号）：
- 企業名： - 代表者名：

Q1-2. 施設の基本情報

- 客室数：（ ）室、総収容人員：（ ）人
- 従業員数：正社員（ ）名、パート・アルバイト（ ）名
- 営業形態： ☐旅館 ☐ホテル ☐民宿 ☐その他（ ）
- 開業年：（ ）年
- 建物について：竣工（ ）年、最近の改修（ ）年、内容（ ）
- 建物構造：（ ）階、階数：（ ）
- 延床および各階面積：（延床 ）m²、各階：（ ）m²
- 用途地域：（ ）区、敷地面積：（ ）m²

Q1-3. 権利関係

- 資本関係のある企業・個人（ ）
建物の所有者（ 経営者個人 ・ 自社 ・ 他社 ・ その他 ） 具体名（ ）
土地の所有者（ 経営者個人 ・ 自社 ・ 他社 ・ その他 ） 具体名（ ）

【営業情報】

Q2-1. 年間売上規模 ☐ 1 億円未満 ☐ 1-3 億円 ☐ 3-5 億円 ☐ 5-10 億円 ☐ 10 億円以上

Q2-2. 客室稼働率（月別）

2024 年度	1 月	%	2 月	%	3 月	%	4 月	%	5 月	%	6 月	%
	7 月	%	8 月	%	9 月	%	10 月	%	11 月	%	12 月	%

Q2-3. 2024 年度の客室・食事等の販売情報

- ・年間客室平均単価（ADR）（ ）円／1 室あたり平均
※（計算方法） 食事代を除く売上の合計金額÷売れた客室数 円（税抜）
・夕食平均単価（ ）円、喫食率（夕食）（ ）%
・朝食平均単価（ ）円、喫食率（朝食）（ ）%
・同伴係数（ ） ※（計算方法） 総宿泊者数÷予約件数（予約者数）
・平均客室利用人数（ ）人 ※（計算方法） 総宿泊者数÷利用客室数

Q2-4. 稼働させていない客室が多数ある。（ はい ・ いいえ ）

ある場合には、室数規模と理由について教えてください。

Q2-5. 活用できていない土地、建物がある。（ はい ・ いいえ ）

ある場合には、内容と状況について教えてください。

Q2-6. インバウンド（訪日外国人）誘客に対する取組（自由記述）

Q2-7. 主要な調達・仕入れ項目と取引先

項目	主要取引先企業名	年額概算費用（24 年度）	課題・不満点
食材・食品			
アメニティ用品			
リネン・寝具			
清掃用品			
設備メンテナンス			
建物修繕・改装			
エレベーター保守			

Q2-8. 年額概算光熱費（24 年度）

電気代：（ ）万円 ガス代：（ ）万円
水道代：（ ）万円 灯油代：（ ）万円

Q2-9. 省エネ・コスト削減のために取り組んでいること（いくつでも）

- ☐ LED 照明への切り替え ☐ 高効率設備への更新 ☐ 太陽光発電の導入
☐ 節水・節電の徹底 ☐ 特に取り組んでいない ☐ その他（ ）

Q2-10. 従業員用住居について

- 現在の提供状況： ☐ 提供している ☐ 提供していない
今後の希望： ☐ 社宅・寮を用意したい ☐ 住居手当を支給したい ☐ 特に考えていない

Q2-11. 年間の人件費率（24 年度）

（ ）％ ※人件費率＝人件費（給与、賞与、社会保険料、退職金）÷売上

【営業課題】

Q3-1. Web マーケティングで課題に感じていること（複数選択可）

- ☐ ホームページの更新が追いつかない ☐ SEO 対策がわからない
☐ SNS 運用に時間が取れない ☐ オンライン予約システムが使いにくい
☐ 写真撮影・動画制作ができない ☐ 多言語対応ができない
☐ 特に課題はない ☐ その他（ ）

Q3-2. 「①：現在不足している」または「②：今後不足が想定される」人材

該当する項目に①または②を付してください。（いくつでも）

- ☐ フロント・接客スタッフ ☐ 客室清掃スタッフ ☐ 調理スタッフ
☐ 経理・事務スタッフ ☐ 営業・マーケティング担当 ☐ 用度・仕入れ担当
☐ 施設管理（修繕・メンテナンス）担当 ☐ 管理職・マネジメント層
☐ IT・DX 対応担当 ☐ 特に不足していない ☐ その他（ ）

Q3-3. 人材確保で困っていること（いくつでも）

- ☐ 応募者が少ない ☐ 経験者が見つからない ☐ 給与水準が合わない
☐ 住居の確保が困難 ☐ 労働条件（休日等）が合わない ☐ 研修・教育体制が不十分
☐ 離職率が高い（定着しない） ☐ 特に困っていることはない ☐ その他（ ）

【村や観光局の取組みについて】

Q4-1. 村や観光局が介在して取組むコスト削減策で、関心のある項目を教えてください(いくつでも)

■物品、水光熱・エネルギー関連

- ☐ 食材 ☐ アメニティ ☐ リネン ☐ 清掃用品 ☐ 設備機器
☐ 水道代 ☐ 電気代 ☐ ガス代 ☐ 灯油代 ☐ 保険 ☐ その他()

■人材派遣

- ☐ フロント・接客スタッフ ☐ 客室清掃スタッフ ☐ 調理スタッフ
☐ 経理・事務スタッフ ☐ 営業・マーケティング担当 ☐ 施設管理・メンテナンス担当
☐ 管理職・マネジメント層 ☐ IT・DX 対応担当 ☐ その他（ ）

■従業員用住居（希望する住居形態）

- ☐ 合同社員寮（一棟単位）
☐ マンスリー・ウィークリー
- ☐ 借り上げアパート（1室単位）
☐ 1泊単位での宿泊

■期待する効果

- ☐ コスト削減 ☐ 品質向上 ☐ 調達業務の効率化 ☐ その他（ ）

■自前での調達に特にこだわるもの（自由記述）

Q4-2. 村や観光局が考えている新しい取組みについてご意見をお聞かせください。

■連泊需要や長期滞在のニーズに応えるために有効とされている「泊食分離」の導入状況について。

(導入済み 、 検討中 (未導入) 、 考えていない)

■「泊食分離」・「連泊プラン」の導入に不可欠とされる、

「食事施設群」を温泉郷中心部で開発することについて。 （ 賛成 ・ 反対 ）

理由を教えてください

■新しい顧客層を開拓するために、

「シングル利用向け宿泊施設」を開発することについて。 (賛成 ・ 反対)

理由を教えてください

【地域課題】

Q5-1. リニア新時代構想の工事期間中に考えられる事業運営への課題

- ☐
- 大きな課題がある
- ☐
- やや課題がある
- ☐
- あまり課題はない
- ☐
- 課題はない

- 具体的な課題：()

Q5-2. 観光局に期待する取り組み（複数選択可）

- ☐ 工事期間中の誘客支援 ☐ 代替アクセス手段の確保 ☐ 情報発信・PR 強化
☐ 事業者間の連携促進 ☐ 人材確保支援 ☐ 共同調達・購買支援
☐ DX 導入支援 ☐ 経営相談・アドバイス ☐ その他（ ）

【経営課題】事業継続・承継について

Q6-1. 今後 10 年間の事業継続見通し

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 積極的に事業拡大したい | ☐ 現状維持で継続したい |
| ☐ 縮小しながら継続したい | ☐ 継続は困難 ☐ わからない |

Q6-2. 事業承継について

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 後継者が決まっている | ☐ 後継者を探している |
| ☐ 第三者への承継を検討 | ☐ まだ考えていない |

Q6-3. 過去に売却を検討したことがありますか

- | | |
|---|--|
| ☐ 具体的に検討し、専門会社に相談した | ☐ 経営層で具体的に検討した |
| ☐ 外部から売却の打診を受けたことがある | ☐ 漠然と考えたことがある程度 |
| ☐ 検討したことはない | |

Q6-4. 経営上の最大の課題（3 つまで選択） 関心の高い順に①②③と付してください

- | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|--|
| ☐ 売上・収益の確保 | ☐ 人材確保・育成 | ☐ 設備の老朽化 |
| ☐ 資金調達 | ☐ 後継者問題 | ☐ 競合との差別化 |
| ☐ コスト上昇への対応 | ☐ デジタル化への対応 | ☐ その他（ ） |

【自由記述】

Q7. 昼神温泉郷発展（リニア新時代構想の実現）に必要なと思うこと、

ご協力いただき、ありがとうございました。

後日、詳細なヒアリングをお願いする場合がございます。連絡先を教えてください。

【回答者】

ご芳名： _____ 施設名または住所： _____

【連絡先】

TEL： _____ E-Mail： _____

収集した個人情報・機密情報は調査・分析目的でのみ使用し、個人・企業を特定できない統計データとして活用します。委託元（阿智昼神観光局）と受託者（JTB アセットマネジメント）のみで使用し、第三者提供は行わず、適切に管理・廃棄いたします。

☐ 個人情報の取扱いに同意する